



東京医科歯科大学 がん患者さんとご家族のための

おしゃべりサロン

サロン便り No. 53
(2017年 5月発行)

2017年4月25日に開催された第53回“おしゃべりサロン”の参加者は、体験者18名(男性6名、女性12名)、家族2名(男性1名、女性1名)、相談支援センターから看護師2名、合計22名でした。後遺症の対処で悩んでいる方、今後の生き方、久しぶりに参加した方、ご夫婦で参加された方、それぞれが想いを分かち合い、情報を交換しました。体験者のお話から悩みを解決する気付きやヒントが沢山あったようです。

サロンのお約束(①自分の事は自分の言葉で話す、②お話は評価することなく聴く、③ここでの話はここ限りにする)から始まり、自己紹介、休憩を挟んだあと、4グループに分かれて、それぞれの想いを共感しながら語り、最後に感想を伺いました。

○転移や静脈瘤があると言われたが、自覚症状がないので、良いような、悪いような状態で不安。

○来月から再発予防の抗がん剤をする予定なのでとても不安。

○マーカー値がポンと上がってしまい、1か月悶々と悩んでいた。

○3か月毎に定期検診をしていたが、去年頃から気持ちが落ち着いてきていろいろな趣味をするようになった。

○パニック障害を起こしてからヘルプマークを付けて通院するようになった。

○家に閉じこもっている状態だったので、皆さんの話を聞いて自分の考えをまとめたい。

○後遺症の頻尿や疼痛、痺れで困っている。どう対処したらよいか。みなさんのお話を参考にしたい。



○余命を言われて手も足も出ず、この半年ぼっとして生きている。藁をも掴む思いで相談支援センターで話を聞いてもらって救われた。今後自分はどうやって生きてらいいのか、参考にしたいので参加した。

○前が見えなくなった時期もあったが、今は元気にしている。

○初めて参加したが、気持ちを分かってもらえて本当に良かった。

○いろいろ細かく聞いて、どうすればよいか8割ほどわかった。明日から行動します。

皆様も、仲間の話を聴いて、そして自分も話してみませんか。スタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今後の日程

■日時・場所

毎月第4火曜日 13:30 ~ 15:30

東京医科歯科大学 医学部附属病院

2017年 6月27日(火)

7月25日(火) B棟5階 症例検討室

(詳細は当日、開催階のエレベータホールに掲示)

■対象：主にがん患者さん・ご家族

どちらの医療機関に掛かっている方も参加出来ます(無料・予約不要)

■問合せ：東京医科歯科大学医学部附属病院 がん相談支援センター(腫瘍センター内) 電話：03-5803-4008(直通)

曜日・会場に
注意！

主催：特定非営利活動法人がん患者団体支援機構

〒154-0002 東京都世田谷区下馬5-28-7



E-mail: info@canps.jp

Cancer Patients Support Organization

URL : http://www.canps.jp

共催：東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター

「のぞみ基金 がん患者団体支援助成金」事業